



2023年5月10日

各 位

会社名 信越ポリマー株式会社
代表者名 代表取締役社長 小野 義昭
社長執行役員
(コード番号 7970 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員管理本部長兼人事部長 柴田 靖
(TEL. 03-5288-8405)

信越ポリマー中期経営計画「Shin-Etsu Polymer Global & Growth 2027」
の策定に関するお知らせ

当社グループは、この度、2027年度（2028年3月期）を最終年度とする中期経営計画「Shin-Etsu Polymer Global & Growth 2027」を策定いたしました。

ビジネス環境の急激な変化に適切に対応し、全てのステークホルダーとのより強固な信頼関係を構築するとともに、当社の経営理念である「技術と製品を通じて社会と産業の発展に貢献し、社会とともに成長し続ける」ことを目指してまいります。

	2023年3月期 実績	2024年3月期 予想	2028年3月期 目標
売上高	108,278百万円	111,000百万円	150,000百万円
経常利益	12,986百万円	13,000百万円	20,000百万円
ROE	8.6%	-	10%強
配当性向	36.0%	39.6%	～50%
前提為替レート	1USD = ¥131.4 1EUR = ¥138.0	1USD = ¥130 1EUR = ¥140	1USD = ¥130 1EUR = ¥140

なお、詳細は添付資料「中期経営計画 “SEP G&G 2027”」をご覧ください。

(注) 上記の業績目標等は本資料発表日現在における情報に基づき作成しており、達成を約束するものではありません。実際の業績は、様々な要因により異なる場合がございます。

以 上

The logo for Shin-Etsu, featuring the company name in a stylized blue font with a white starburst effect on the 'i' in 'Etsu'.

信越ポリマー株式会社

証券コード：7970

中期経営計画 “SEP G&G 2027”

“Shin-Etsu Polymer Global & Growth 2027”

2023年5月10日

1. 中期経営計画 概要

2. 事業戦略

3. 財務・非財務戦略

1. 中期経営計画 概要



信越ポリマーの目指す姿

事業活動

アウトプット（製品・サービス）

ありたい姿



技術と製品を通じて
社会と産業の
発展に貢献

環境に配慮し
社会とともに
成長し続ける企業

中期経営計画

「Shin-Etsu Polymer Global & Growth 2027」

【事業戦略】

- 基盤領域における販売力強化と生産性向上
- 成長領域における新規需要の取込み
- 海外売上比率の拡大

【財務・非財務戦略】

- 成長領域における重点的な投資の実行
- 株主還元強化
- ESGへの取組みを強化

【2028年3月期 業績等方針】

売上 1,500億円

経常利益 200億円※

ROE 10%超

配当性向 ~50%

※1: 経常利益と営業利益は同水準を想定

中期経営計画 業績目標

(単位：百万円)	当期実績	予想	計画
	2023年3月期 (FY2022)	2024年3月期 (FY2023)	2028年3月期 (FY2027)
売上高	108,278	111,000	150,000
経常利益※1	12,986	13,000	20,000
ROE (%)	8.6 %	—	10 %強
配当性向 (%)	36.0 %	39.6 %	~50 %

前提

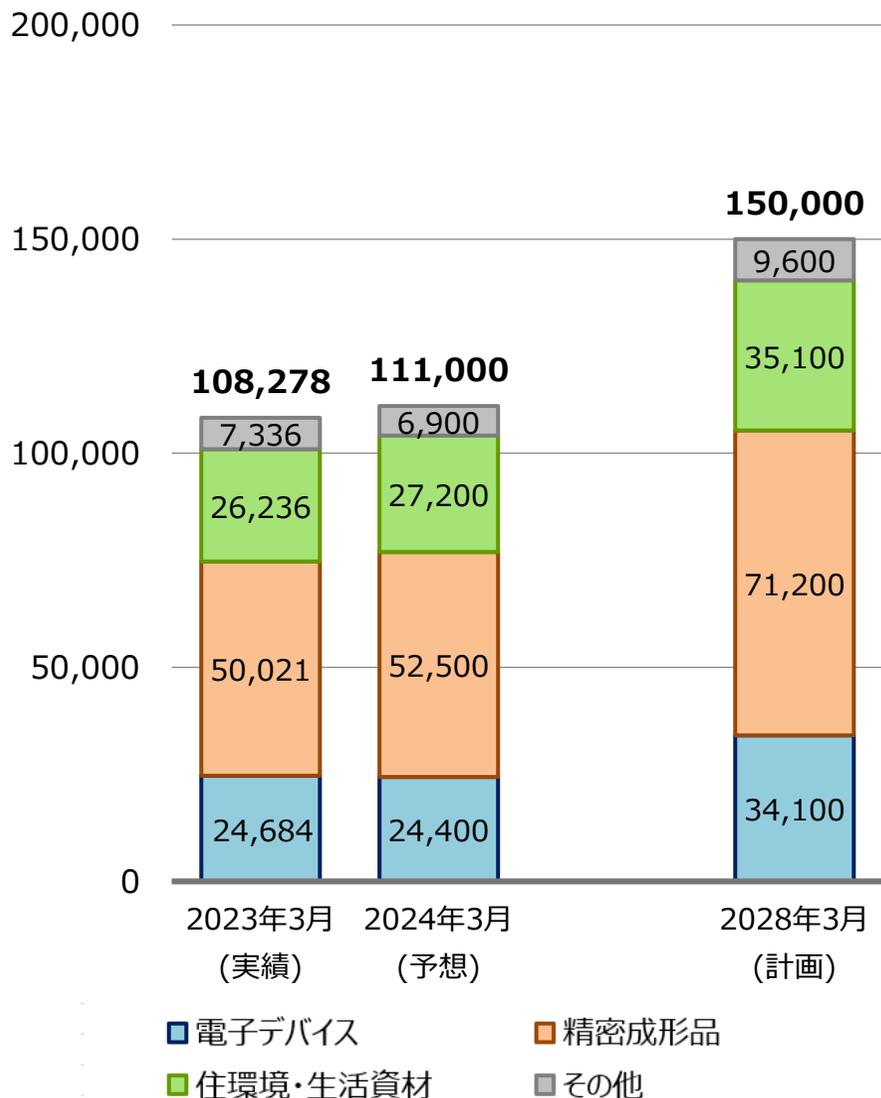
為替レート※2	USD/JPY	131.4 円	130 円	130 円
	EURO/JPY	138.0 円	140 円	140 円

※1: 経常利益と営業利益は同水準を想定

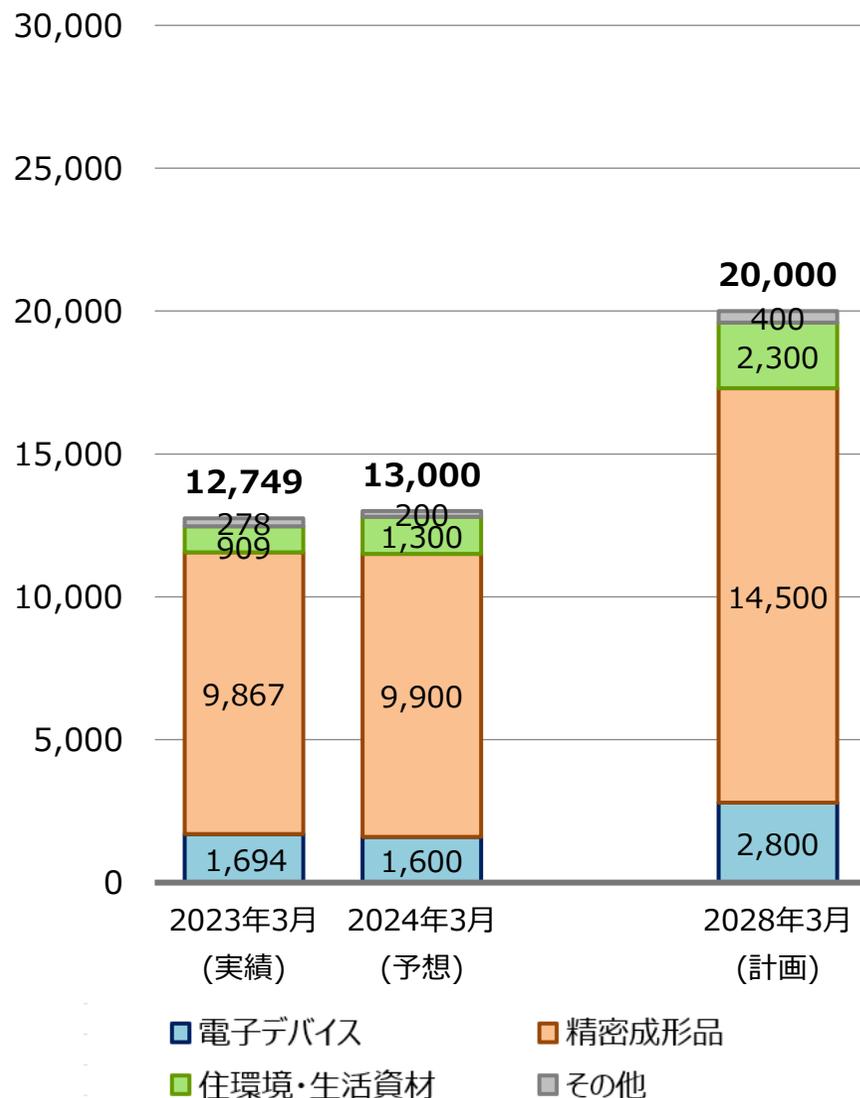
※2: 実績の為替レートの平均は、海外子会社の損益を連結するときに使用

セグメント別業績目標

売上 (百万円)



営業利益 (百万円)



2. 事業戦略



事業ポートフォリオ全体の成長戦略

製品

事業成長・利益拡大に向けた注力領域

電子デバイス 事業



【基盤領域】 入力デバイス

【成長領域】 EV関連製品

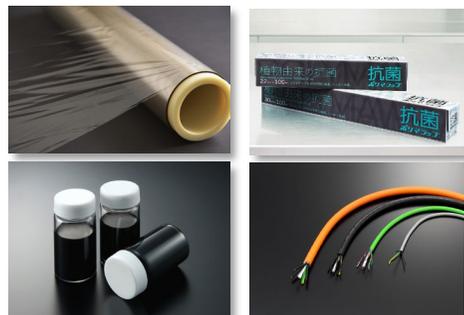
精密成形品 事業



【基盤領域】 OADローラ

【成長領域】 半導体関連製品、医療関連製品

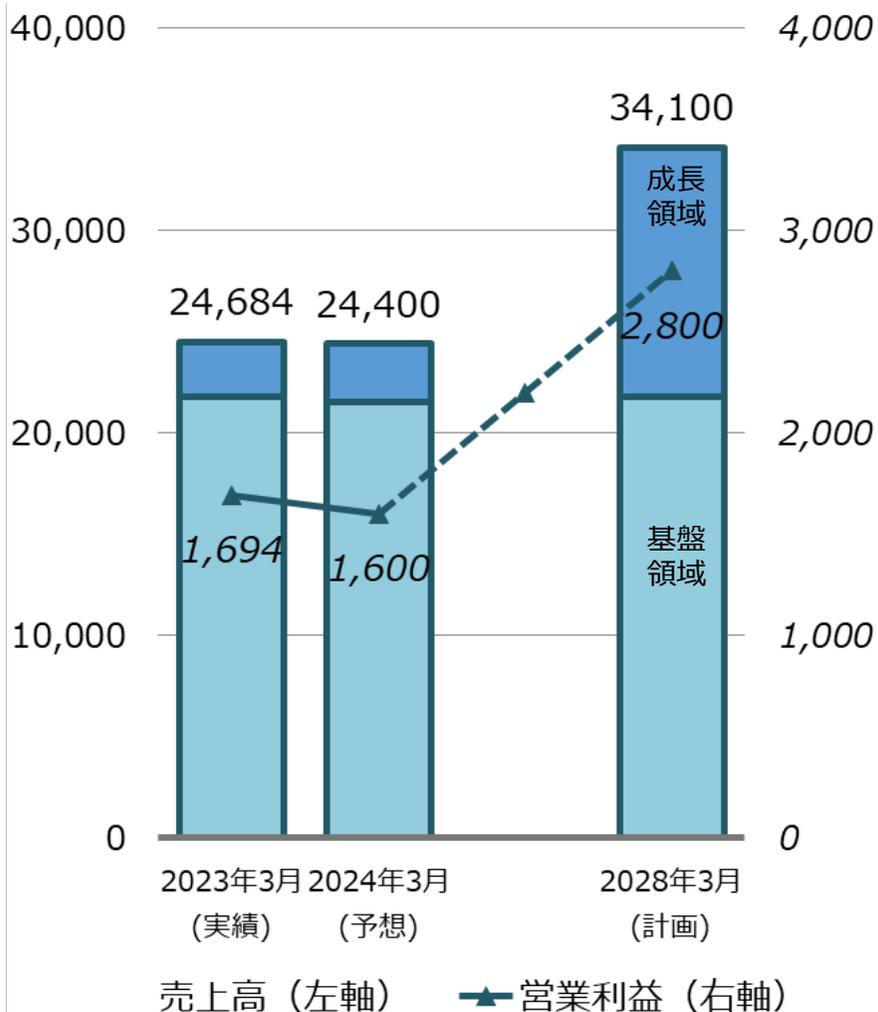
住環境・ 生活資材 事業



【基盤領域】 包装材料、コンパウンド

【成長領域】 機能性材料

売上・営業利益（百万円）



事業戦略・重点施策

【基盤領域】

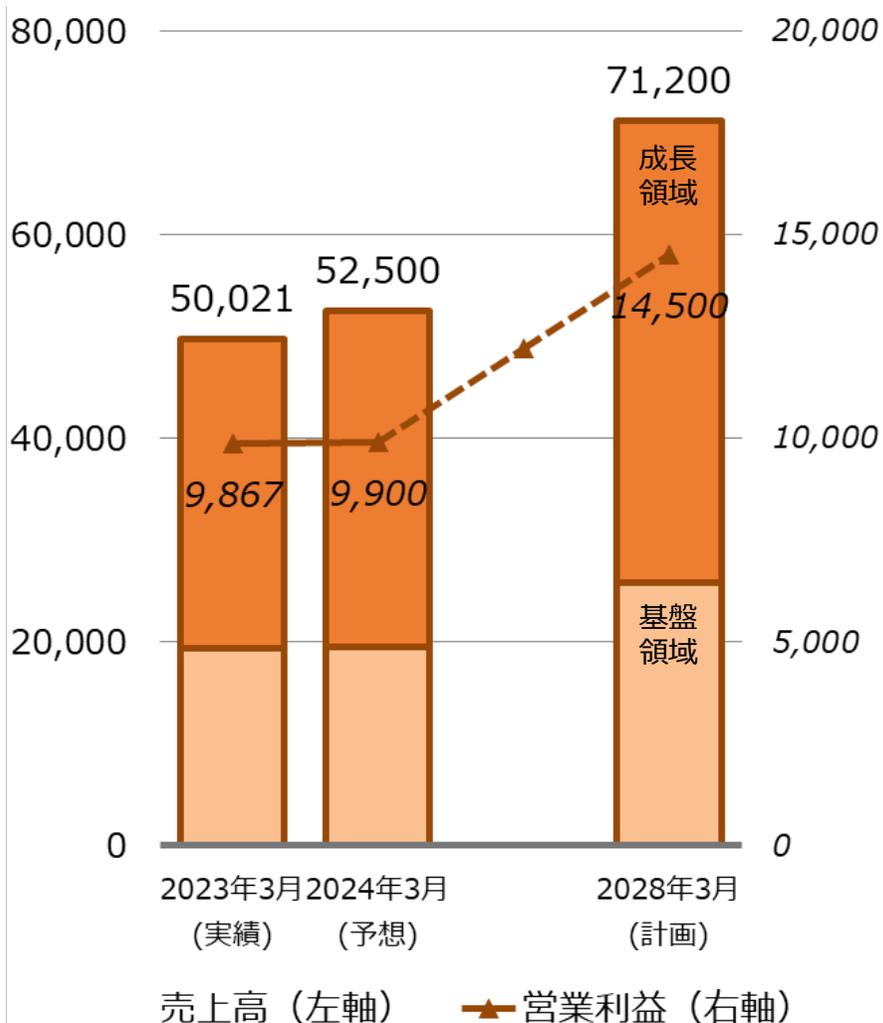
- 入力デバイスはキースイッチやタッチスイッチなど自動車用途を中心に継続的に市場シェア維持・拡大

【成長領域】

- カーボンニュートラルに向けたEV向け車載デバイスや自動運転向けの車載デバイスの需要を取り込む



売上・営業利益（百万円）



事業戦略・重点施策

【基盤領域】

- OA機器用部品は、シリコンの配合技術や発泡技術を活かし、市場シェアの拡大により収益を拡大

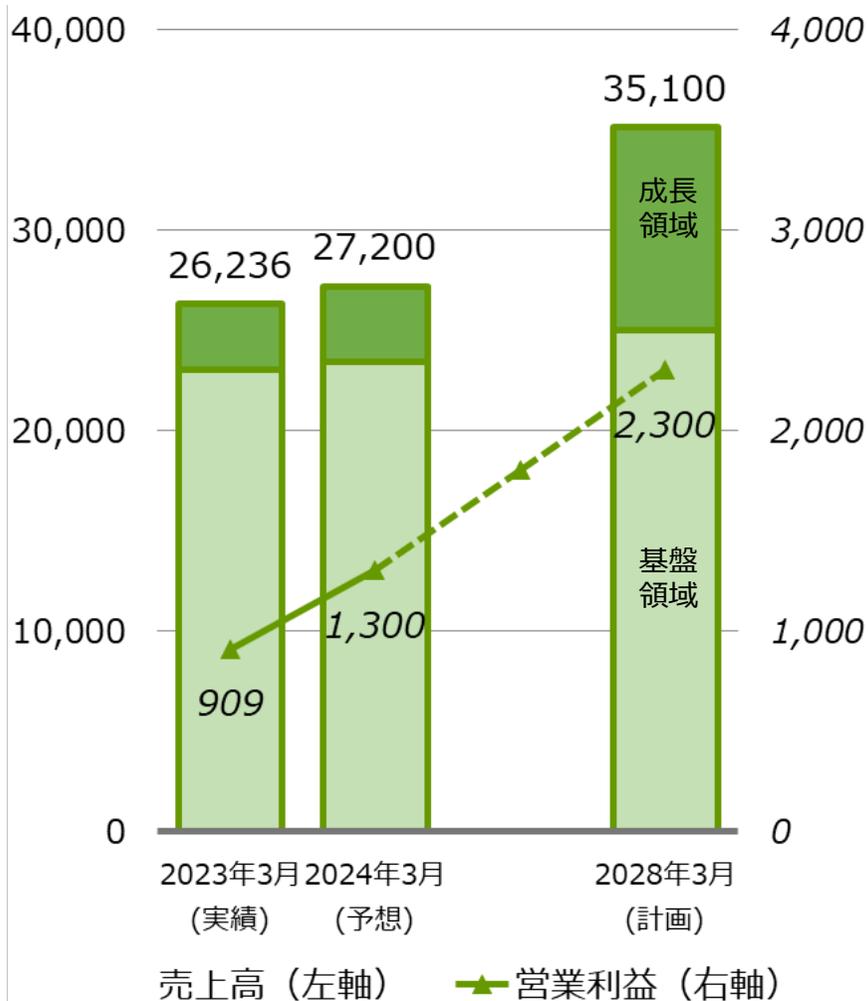
【成長領域】

- 通信ネットワークの高度化と仮想空間を支える最先端の半導体やパワーデバイスに対応した半導体関連製品を提供



- 医療の高度化に対応し、医療機器・医薬品向けに押し出し技術を活用した部品等を拡販

売上・営業利益（百万円）



事業戦略・重点施策

【基盤領域】

- 包装材料は配合技術を活かし、抗菌化やカラー化などの特色ある製品によりシェアを拡大
- 機能性コンパウンドは独自開発の機能性素材を活かし、自動車用やケーブル被覆用でシェアを拡大

【成長領域】

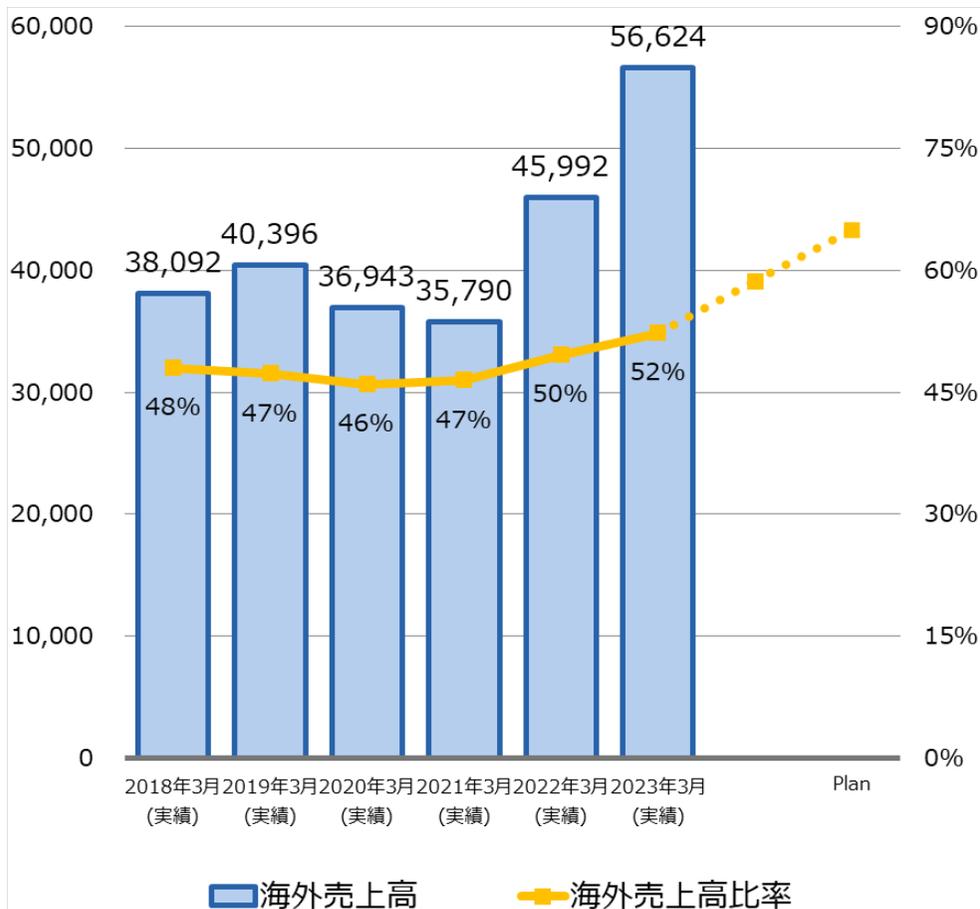
- バッテリーマネジメントに関連した熱対策製品とパワーマネジメントに関連した電子部品向け素材系製品の拡充



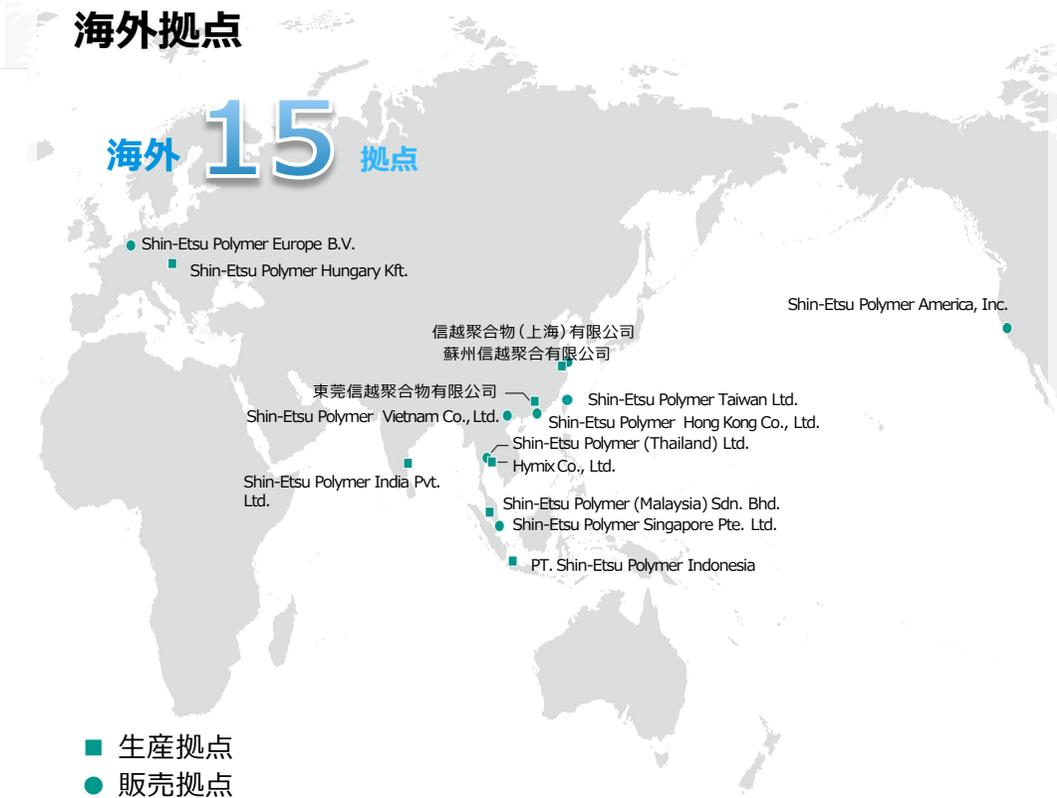
海外売上・海外拠点

海外は重要な成長市場であり、販売及び製造拠点の拡大を継続し、
海外売上比率を60%以上を目指す

海外売上・比率



海外拠点

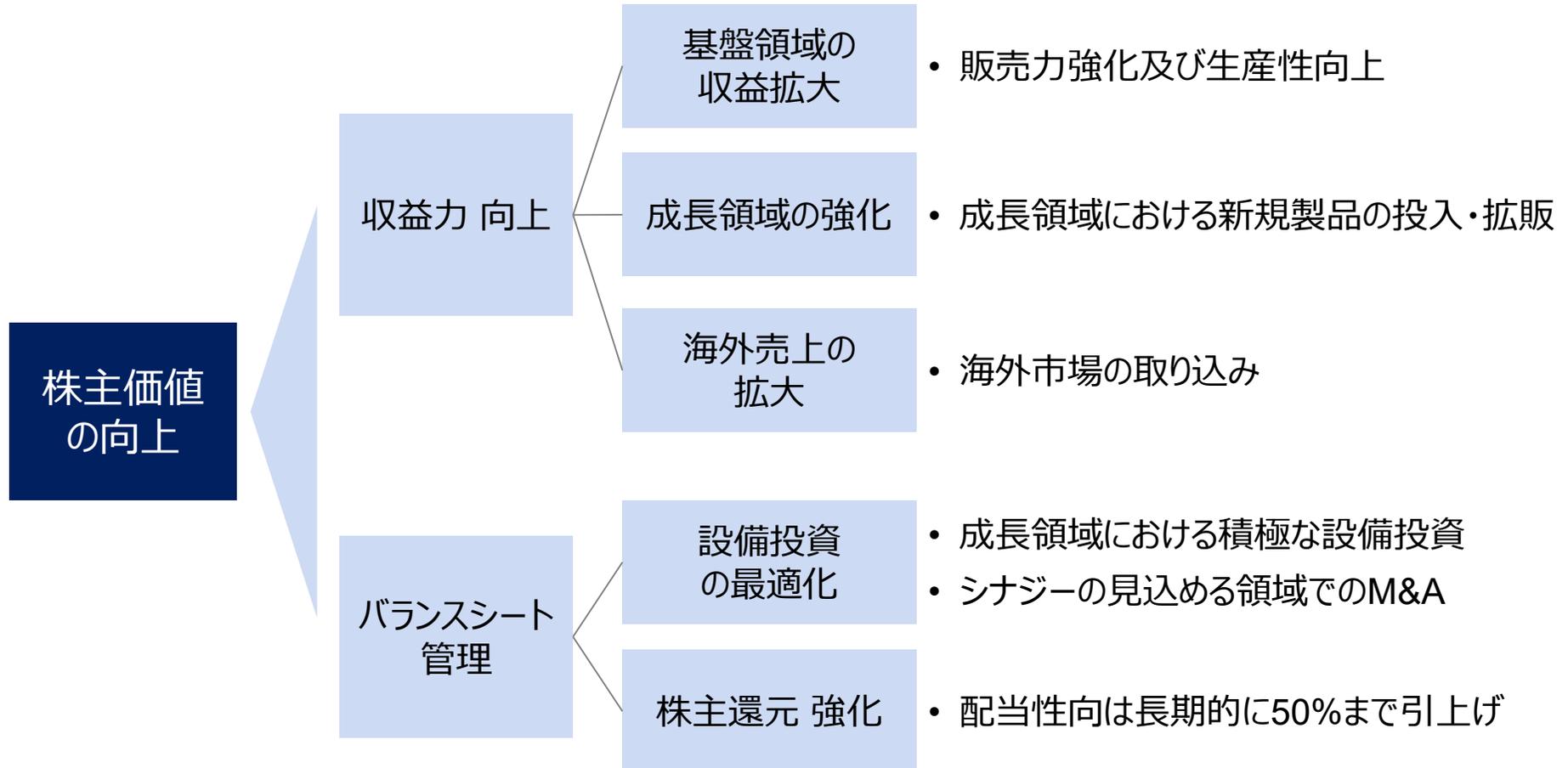


3. 財務・非財務戦略



株主価値の向上に向けた取り組み

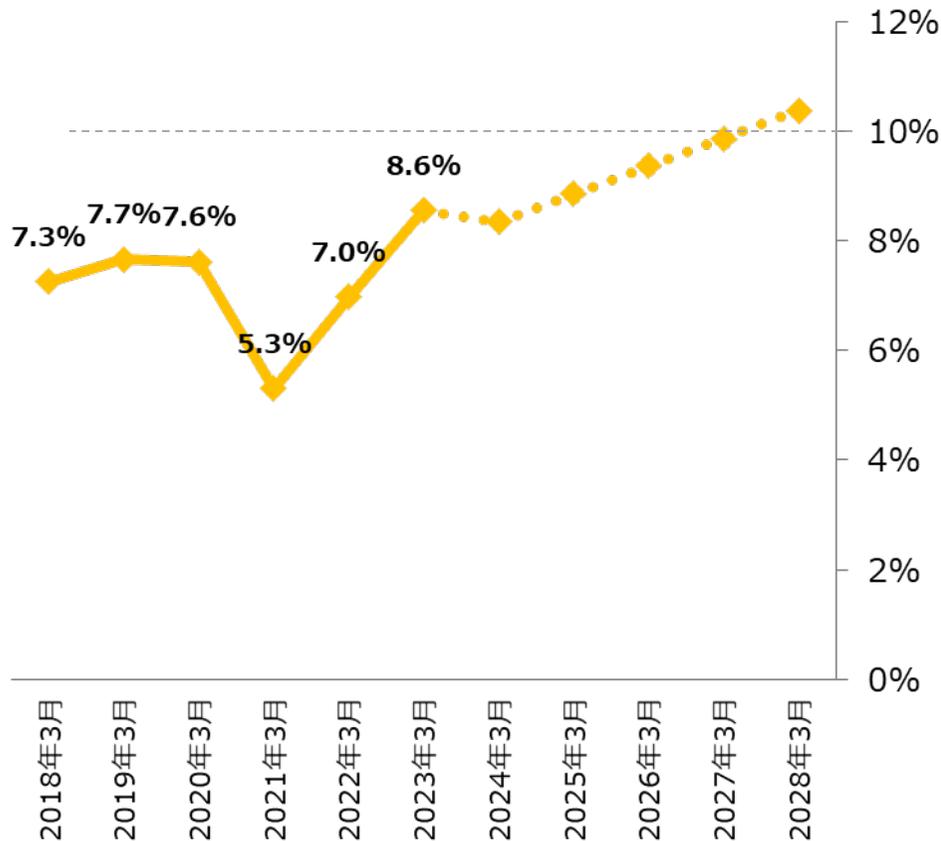
企業価値の向上に向けて、基盤領域の収益向上と成長領域への強化を進め、株主還元の強化に取り組む



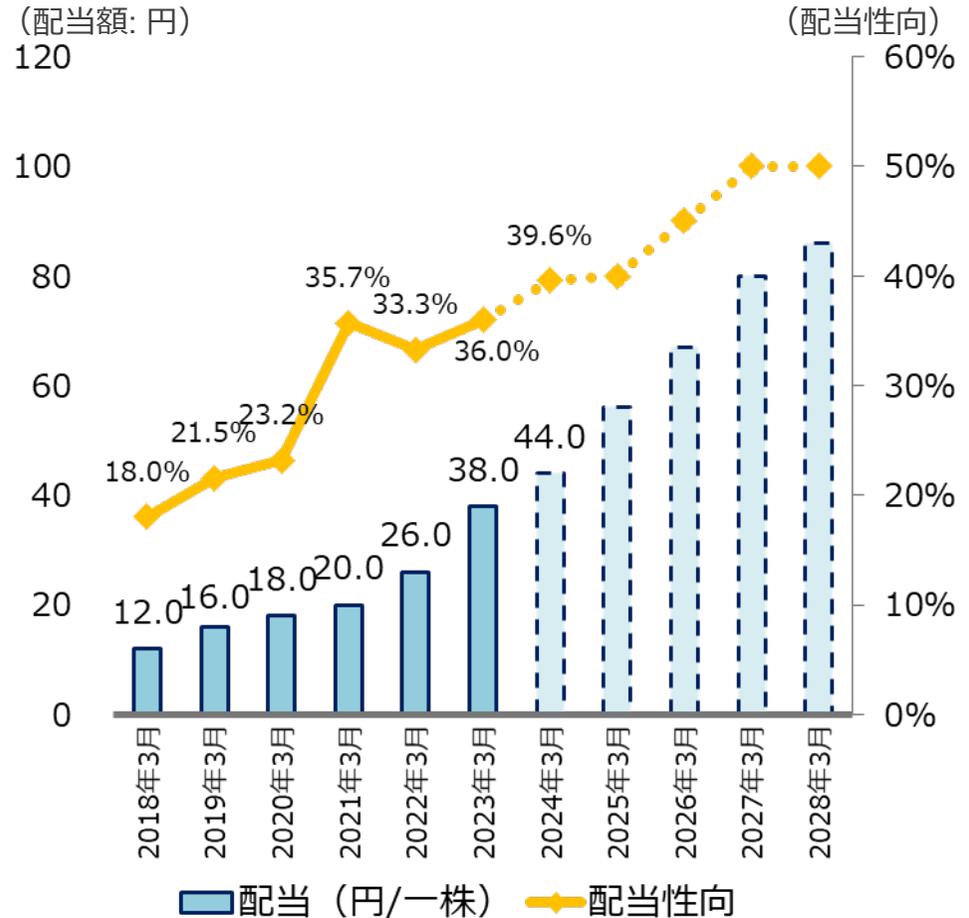
ROE・株主還元方針

ROEは継続的に10%強の水準を目指す。
 配当水準については、業績状況に応じて配当性向の引上げを計画

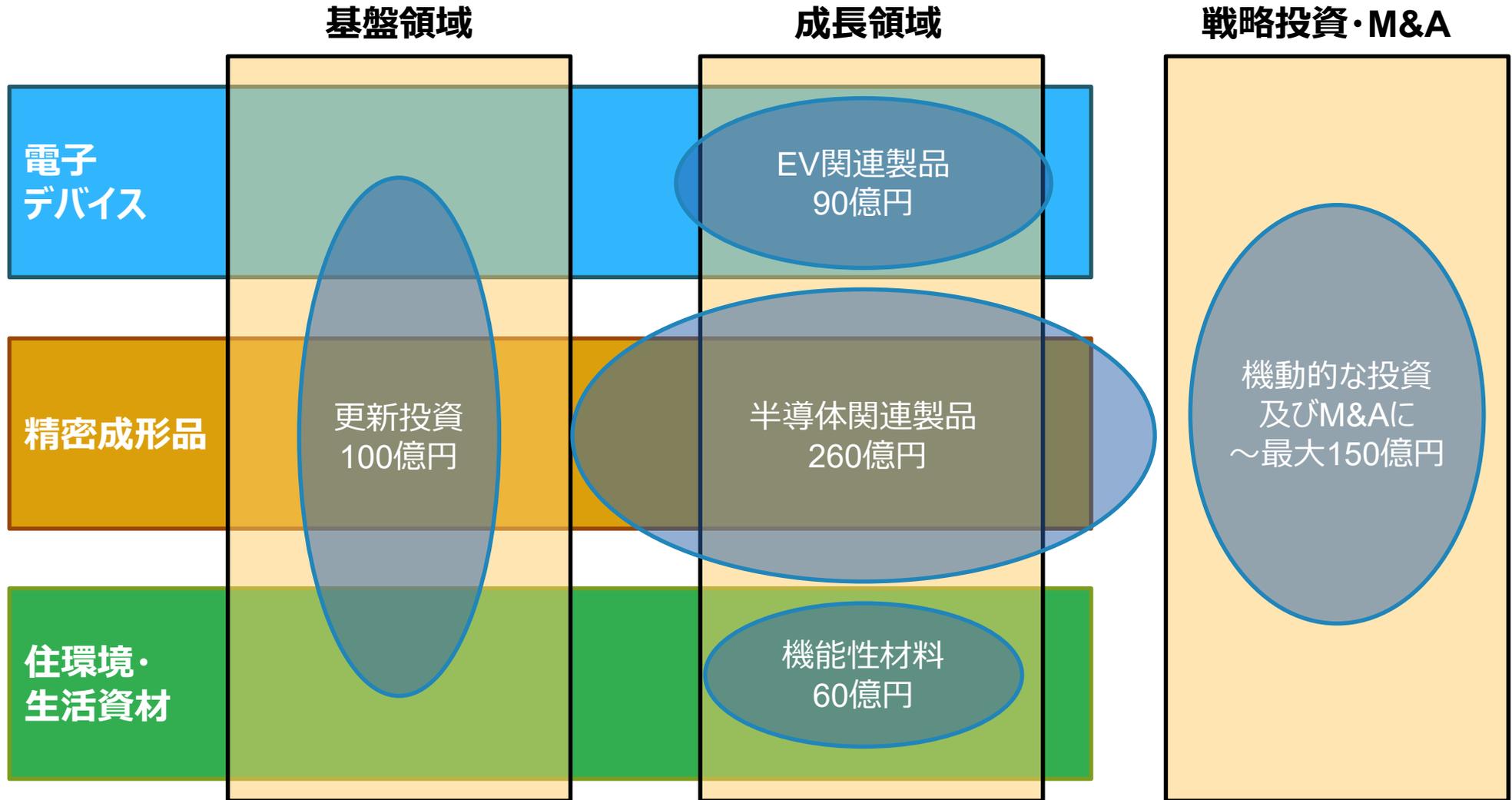
ROE



配当性向・一株あたり年間配当額



設備投資・戦略投資の概要（～2028年3月） 計660億円



キャッシュの獲得及び分配のイメージ

中期経営計画の期間中に獲得された営業キャッシュフローを積極的な成長投資及び株主還元分配到する。

(単位：億円)

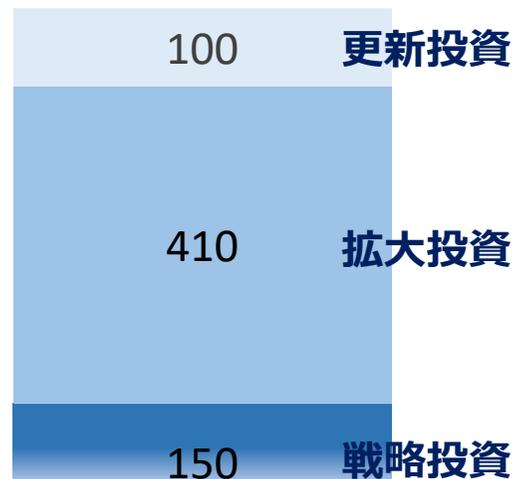
キャッシュの獲得

中計期間におけるCF



キャッシュの分配

成長投資



株主還元

株主配当

サステナビリティの基本的な考え方

信越ポリマーグループは、企業理念に基づき、安全、公正を最優先とする経営に徹し、社会とともに成長し続ける企業を目指しています。社会からの要請・期待に応えながら、事業を通じて社会課題の解決を目指し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

	重要課題	目標	関連するSDGs目標
E	環境負荷低減 省エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ●CO₂排出量の削減（スコープ1・2、基準年2013年） 2030年：▲ 46% 2050年：▲100%（カーボンニュートラル） 	  
S	人権尊重 多様性の推進 CSR調達の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●人権デューデリジェンスに基づく対策と改善の推進 ●多様性に富み挑戦意欲を有する人財の育成 ●内部通報制度やサプライヤーホットラインの拡充 	   
G	ガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> ●サステナビリティ委員会、コンプライアンス委員会の強化 ●株主・投資家との建設的対話の継続実施 	-



本資料に関する注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績予測値は、公表時点で入手可能な情報に基づいており、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。

このため、実際の業績は、さまざまな要素により、記載された予測値と大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与える要素としては、経済情勢、需要動向、原材料価格・為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。

お問合せ先

信越ポリマー株式会社 社長室

TEL : 03-5288-5485 E-mail : ir_pub-info@shinpoly.co.jp